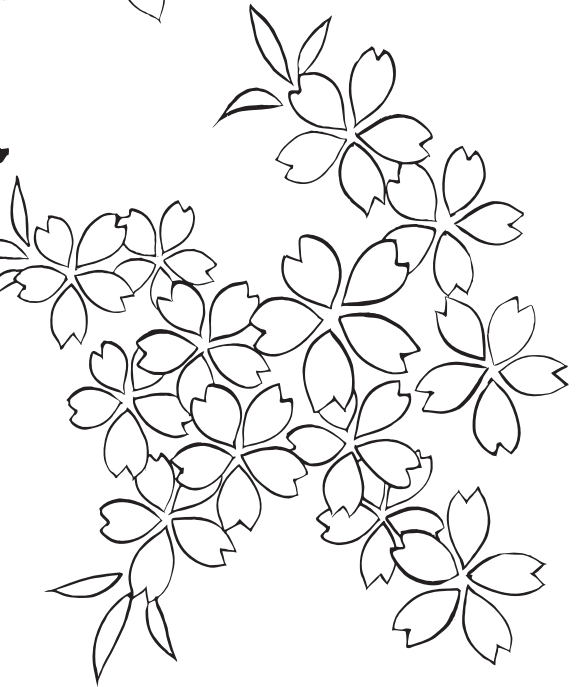




出品要項

平成22年度 第27回

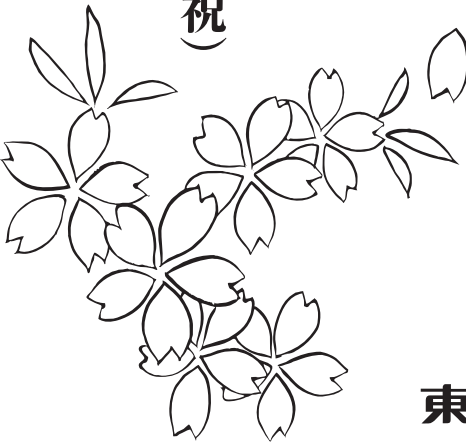
書藝選拔展



会期

10月9日(土)

10月11日(月・祝)



東京書道教育会

平成 22 年度 第 27 回 『書芸選拔展』

展覧要項

【開催方針】

- 一、本書展は、「書芸選拔展」と称する。
- 一、本書展は、本会の免許を有する「準・普通科師範」及び「正師範」と、それを目指す初級・中級者の書技の研鑽を目的として開かれる書展である
- 一、本書展は、「師範の部」と「会員一般の部」とで作品を募集する。
- 一、本書展は、基本を重視した制作態度を尊んで審査を行い、入選した作品を展示する。
- 一、本書展は、「師範の部」と「会員一般の部」それぞれにおいて、特に優れた作品には賞状・賞品を授与し、これを称える。
- 一、本書展は、東京またはその年度に決められた地域で展覧する。
- 一、本書展は、展覧された全作品を掲載する作品集を刊行する。
- 一、本書展は、全国書道師範連盟に加盟する師範及びすべての師範の積極的な参加・協力によって開催される。

【展覧基準】

- 一、「師範の部」の本年度の出品部門と出品有資格者は、次の通りである。

① ペン字部門	総師範、ペン字（正師範・準師範）
② 漢字書道部門 古典臨書の部	総師範、書道（正師範・普通科師範）
③ 漢字書道部門 作品制作の部	総師範、書道（正師範・普通科師範）
④ かな書道部門	総師範、かな書道（正師範・準師範）
⑤ 字かな交じり部門	総師範、漢字かな交じり（正師範・準師範）
⑥ 実務書道部門	実務書道師範一級位補・二級位・三級位
- 一、児童用・成人用手本部門（硬筆・毛筆）は、今年度は作品募集・展示を行わない。
- 一、「師範の部」の各部門ごとに優れた作品を選出し、次の賞を授与する。
 - グランプリ（大賞作品の中の最優秀作品）
 - 大賞（各部門の最優秀作品）
 - 書芸賞（各部門若干名）
 - 特選（各部門数名）
 - 準特選（各部門数名）

一、日本書写技能検定協会から、該当作品があれば、次の賞が贈られる。

●日本書写技能検定協会賞

一、11 回入選の方には、「入選 11 回賞」を贈り、多年にわたる出品の功績を称える。

一、出品は、各部門ごとに 1 点とする。部門が異なれば複数出品してもよい。

一、「会員一般の部」は、「師範の部」の有資格者を除く全会員に出品資格がある。

また、「師範」であっても、師範位を持たない部門には出品できる。

一、「会員一般の部」は複数出品してもよい。

一、「会員一般の部」の中から優れた作品を選出し、次の賞を授与する。

●登竜門賞（特に優れた作品）

●奨励賞（優れた作品）

書芸選抜展とは

書芸選抜展は、当初、全国師範のための書技研鑽の場として発足しました。主として会場を東京に置く「師範の書の祭典」という性格から、書技の研鑽ばかりでなく、書法や指導法の情報交換の場であり、全国の書友との親睦交流の場であり、また先生方と親しくお話しが出来る場として、極めて重要な役割を果たしてきています。

本会最高位の「紅霧書展」も、この書芸選抜展でじっくりと書技を磨き、目覚ましい活躍をされている師範の方々が中心メンバーであるなど、いわば本会の指導・研鑽の中心をなす書展と言っても過言ではありません。

通信教育を主とする本会においては、この役割が会員の皆さんにとって大きな励みになる事を重視し、さらに広く全会員の皆さんにも知っていただくため、前回 26 会展より、書芸選抜展の中に、全国の師範が出品できる「師範の部」と並んで「会員一般の部」を設けました。この書展を、すべての会員の方が先生方や師範の方々と一緒に研鑽・交流できる場として位置づけたのです。

平成22年度 第27回 『書芸選抜展』



『書芸選抜展』は「師範の書の祭典」であり「師範を目指す会員の登竜門」
全ての会員が先生や師範の方々と一緒に書技の研鑽、
書法や指導法の情報交換など、全国の書友との交流の場なのです。

会 期 ・ 会 場

【会 期】 2010年10月9日(土)～10月11日(月・祝)
午前10時～午後5時 (最終日は午後3時閉場)

【会 場】 東京／明治神宮 参集殿
東京／新宿センタービル 51 階 新宿サンスカイルーム
(旧朝日生命ギャラリー)

出 品 要 項

【部 門】 〈師範の部〉
漢字書道部門(古典臨書の部)・漢字書道部門(作品制作の部)
かな書道部門(古典臨書の部)・かな書道部門(作品制作の部)
ペン字部門・漢字かな交じり部門・実務書道部門
〈会員一般の部〉
漢字書道部門・かな書道部門・ペン字部門・漢字かな交じり部門・実務書道部門

【出 品】 出品資格を持つ部門において1点とします。
但し漢字書道部門、かな書道は、古典臨書か作品制作の一方を選択。
同封の「書芸選抜展 出品申込書」にて5月14日(金)消印有効まで
お申し込みください。

【作品指導】 ご希望の方には6月10日(木)必着まで、通信での添削指導を行います。
同封の「出品作品添削券」で作品をお送りください。

【作品提出】 7月1日(木)～7月20日(火)必着

【作品サイズと出品料】 師範の部

部 門	審査料(一作品につき)		出品資格	出品規定	サイズ	出品料(一作品につき)	
	書師連会員	師範位会員				書師連会員	師範位会員
①漢字書道部門 古典臨書の部	5,600	8,600	書道 (正師範、 普通師範) 総師範	古典法帖の 中から書材を 選定し臨書する	半折以上～全紙以内	15,200	19,300
②漢字書道部門 作品制作の部				自運			
③かな書道部門 古典臨書の部			かな書道 (正師範、 準師範) 総師範	古筆法帖の 中から書材を 選定し臨書する	半折未満 (卷子・折帖含む)	13,200	16,200
④かな書道部門 作品制作の部				自運			
⑤漢字かな 交じり部門			漢字かな交じり (正師範、準師範) 総師範	詩、文章、俳句、 短歌、自運、 8文字以上			
⑥ペン字部門	5,600	8,600	ペン字 (正師範、 準師範) 総師範	自運用具： つけペン、デスク ペン、万年筆 (水性のものは 不可)	B 2 判以上 B 1 判まで	15,200	19,300
					B 4 判以上 B 2 判未満	13,200	16,200
⑦実務書道部門 ※内容はすべて自由。 ※作品を添付する B4 用紙は、 白以外の厚手のもの。	3,500	5,100	実務書道師範 1 級位補、 2 級位、3 級位		①宛名書き・封筒・はがき数点 B4 台紙に貼る	9,100	11,100
					②表書き・のし袋数点 B4 台紙に貼る		
					③掲示文 B4 台紙に貼る		
					④卷子・折帖 (30×100cm 以内) ※書道作品は不可	70cm 未満 9,100	70cm 未満 11,100
						70cm 以上 13,200	70cm 以上 16,200
					⑤賞状 (B4 サイズ)	9,100	11,100
					⑥花つきリボン B4 台紙に貼る		
					⑦席札 B4 台紙に貼る		
					⑧表札 (厚さ 3cm 以内の木製表札) B4 台紙に貼る		

※出品料の他に、別途作品集代 3,000 円と

表装代(P7)がかかります。

※作品の返送は着払いとなります。

★会員一般の部の作品サイズと出品料は次項です。

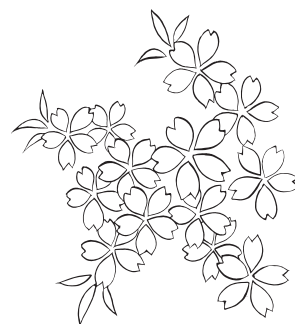


【作品サイズと出品料】 会員一般の部

部 門	審査料 (一作品につき)	出品資格	出品規定	サイズ	出品料 (一作品につき)
①漢字書道部門	3,500	「普通科・準師範」 及び「正師範」を 目指す初級者・ 中級者	現在、勉強中の 手本やテキストを 見て書いて そのまま提出	半折タテ	6,000
②かな書道部門				半紙	
③漢字かな 交じり部門				B5	4,500
④ペン字部門				B4・半壊紙	6,000
⑤実務書道部門				B4	6,000

※出品料の他に、別途作品集代 3,000 円と表装代(P7)がかかります。

※作品の返送は着払いとなります。



【書芸選抜展までのスケジュール】

5月	6月	7月	8月	9月	10月
②<添削期日>	10日	1日～20日			9日～11日 (土)(月)(祝)
①出品 5月14日消印有効 申込み締切	③出品書類の発送 錬成会	④作品受付期間 一斉審査	⑤結果通知		書展会期

①5月14日(金)消印有効までに、同封の「書芸選抜展 出品申込書」で、出品の登録を書芸選抜展運営事務局へお済ませください。

②6月10日(木)の通信添削期間に最多2回まで先生にお作品を見ていただけます。
通信事務費用として960円分の切手、もしくは筆心月例コンクールチケット16枚を同封の上、同封の「出品作品添削券」で作品をお送りください。

③5月下旬より出品のご連絡を頂いた方に、出品券など出品に必要な書類をお送りします。

④7月1日(木)～7月20日(火)の期間に作品を本部までご提出ください。〈7月20日(火)は必着です〉

⑤8月中旬以降に結果通知をご自宅へお送りいたします。

あとは書芸選抜展を待つばかりです。

【表装代一覧表】

	作品寸法 (cm) *は縦長に限ります		軸 装		額 装	
			緞子 (化繊)	正 絹	買 額	貸 額
書 道 部 門	半紙	*34×24	6,500	11,430	15,200	
	半切 1/4	*68×18			24,400	
	半切 1/3	*45×35	14,800	26,000	22,400	11,200
	半切 1/2	*68×35			24,400	13,200
	半切	*135×35			29,500	15,200
	連落	*135×53	26,400	46,800	40,700	19,300
	全紙 1/3	45×70			24,400	13,200
	全紙 1/2	68×70			29,500	15,200
	全紙	*135×70			40,700	19,300
	卷子	3m 以内	31,600 (3m を超える場合、1m ごとに 5,000 円割増)			

■裂地(表装の布地)について

どんす 綴子 (化繊)

長年の豊富な経験と研究に基づき開発された洛彩綴子は綿糸を縦糸、人絹糸を横糸で織り上げられた正絹につぐ表装用最高級裂地です。厳選された優雅な柄ゆきと、伝統に育まれた上品な古代色が作品と絶妙な調和をかもし出します。

しょうけん 正 絹

正絹二丁本綴子はまゆから紡がれた一番糸を贅沢に使用し織り上げられた最高級の表装用綴子です。光線と見る角度で玉虫色に輝く織物は本物のみが持ち得る品格と重厚感を漂わせ、しなやかで滑らかな手触りは正絹ならではの風合いを醸し出しています。

	作品寸法 (cm)		買 額	貸 額	額 装
ペ ン 字 部 門	B5	26×18	9,100		アルミ額
	B4・半壊紙	36×26	10,700		
	B3	52×36	23,400	13,200	
	B2	73×52	23,400	15,200	
	B1	103×73	40,700	19,300	毛筆全紙額

	実務書道	作品寸法 (cm)	一般額	上質額
部 門 実 務 書 道	B4 横	36×26	8,100	16,200
	巻紙・折帖	35×100 まで	表装：23,000	

■実務書道の額について

一般額

木製。紺色のマット地に作品と書道展名・賞名・氏名を刻印したプレートを貼り込みます。額の厚みは 1.5cm 程度。

上質額

木製。オフホワイト色のマットを使用して立体感を持たせます。一般額同様のプレート貼り込み額の厚さは 2.3 ～ 2.5cm。ただしリボン・表札の場合は額の厚さが増す場合もあります。

■会 場

東京都渋谷区代々木神園町 1-1

明治神宮 参集殿



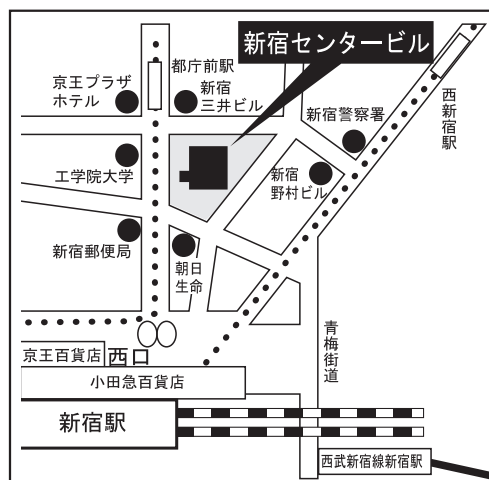
【交通機関】

- JR 山手線「原宿」駅「代々木」駅
- 小田急線「参宮橋」駅
- 東京メトロ千代田線・副都心線「明治神宮前」駅
- 都営地下鉄大江戸線「代々木」駅
- 東京メトロ副都心線「北参道」駅

東京都新宿区西新宿 1-25-1

新宿センタービル 51 階

新宿サンスカイルーム (旧朝日生命ギャラリー)



【交通機関】

- JR線・小田急線・京王線・西武新宿線・都営新宿線「新宿駅」より徒歩 5 分
- 地下鉄丸の内線「新宿駅」より徒歩 5 分
「西新宿駅」より徒歩 2 分
- 地下鉄大江戸線「都庁前駅」より徒歩 2 分

東京書道教育会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-2-12

電話：03-5770-6811 FAX：03-5770-6816

<http://www.syodou.net>

ご不明な点は『書芸選抜展』運営事務局までお問い合わせください